

第5回 “となみ創生”まちづくり委員会 議事録

日 時：平成28年7月7日（木） 午後3時～5時10分

場 所：砺波市役所3F「小ホール」

**出席者**（敬称略）

氏名	役職等	(区分) 分野
安念 邦夫	市民公募	(住民) 公募
伊藤 仁嗣	砺波農業者協議会青年農業士部会副部長	(産) 農業
梅本 恵子	有限会社梅香園	(住民) 食育・地域
燕昇司 勇夫	株式会社東般若利用組合 代表取締役	(住民) 農業
亀田 章	砺波市男女共同参画推進員連絡会監事	(住民) 男女共同
河合 要子	KO・RA・RE 代表	(住民) 観光
北村 将人	となみ青年会議所 H27 年専務理事	(住民) 地域
中條 純子	高岡法科大学准教授	(学) 教育（学識経験者）
得能 英紀	砺波商工会議所常議員	(産) 商工
中川 康弘	砺波金融協会会員（富山銀行砺波支店長）	(金) 金融
南本 宗憲	市民公募	(住民) 公募
早崎 富士夫	市民公募	(住民) 公募
堀田 泰弘	砺波工場協会会長	(産) 工業
室永 美穂	NPO 法人 SEIBU スポーツクラブ理事長	(住民) 体育
柳瀬 恵子	砺波市社会福祉協議会地域福祉課主査	(住民) 福祉・ボランティア
山元 明美	砺波市母親クラブ連合会副会長	(住民) 女性・子育て
吉田 直子	NPO 法人 さくらの家 矢木代表	(住民) 福祉
吉田 直人	市民公募	(住民) 公募

**欠席者**（敬称略）

田邊 雅貴	アナウンサー	(言) 報道
前井 成臣	JA となみ野特産振興課長	(産) 農業

**資料等**

会議次第

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 議事
  - (1) 第2次砺波市総合計画基本構想等について
    - ①「第2次砺波市総合計画【序論・基本構想】(素案)」 資料1
    - ②「第2次砺波市総合計画 施策の体系(案)」 資料2
  - (2) 砺波市の将来像について
    - ①「砺波市の将来像(案)」 資料3
  - (3) その他
- 4 閉会

1. 開会あいさつ	
	・開会宣言
委員長	<p>・本日は第5回“となみ創生”まちづくり委員会です。次回6回で一応役目は終了となりますが、よろしく願いいたします。</p> <p>・先日、東洋経済新報社で発表となった、住みよさランキングでは全国3位となりましたが、砺波市民はあまり実感していないのではないかと思います。</p> <p>・本日は、皆様の忌憚のないご意見をいただき、総合計画に反映させていきたいと思っております</p>
2. 協議事項	
事務局	砺波市の情報発信を充実するための「地域おこし協力隊」として、5月1日より着任した野口隊員を紹介
野口さん	挨拶
事務局	<p>(資料1 第2次砺波市総合計画【序論・基本構想】(素案)について説明)</p> <p>(資料2 第2次砺波市総合計画 施策の体系(案)について説明)</p> <p>(資料3 砺波市の将来像(案)について説明)</p>
委員長	・皆様の率直なご意見を順番にお願いいたします。
委員	<p>・アンケート結果の17p「施策の満足度と重要度の相関」で、重要度の1番低いところに国際交流・国内交流が位置しているのが気になる。砺波市がもっと素晴らしく住みよさ1位となるには、重要度が低いスポーツ振興、文化振興、男女参画、国際交流、国内交流にも力を入れるべきでないかと思う。</p> <p>・31p「人口の推移及び推計・目標人口推計」で、2015年は国立社会保障・人口問題研究所による人口推計の方が砺波市人口ビジョンの推計より上回っている。人口ビジョンの数値は悲観的すぎないか。</p> <p>・総合計画の「保険・医療の充実」で、マイナンバー制度を利用して、電子カルテで市内、県内、全国の病院と連携し、診療や薬の管理ができれば医療費、検査費などの無駄がなくなり良いと思う。</p> <p>・健康寿命を延ばすための施策を考えていただきたい。</p>
事務局	<p>・31pの人口推計については、国が目標とする合計特殊出生率、砺波市のアンケート結果の希望出生数、転出転入等の人口移動の数値など、いくつもの過程から算出された計算上の推計値であり、一部の年で推計値の逆転がみられるが、悲観的な数値というわけではない。</p> <p>・電子カルテについては、砺波広域圏を中心に総合病院と地域の診療所で病診連携を進めており、カルテ等の情報共有が始まっている。高岡市でも連携の取り組みを進めている。呉西6市で、枠を超えたデータの連携がもっと普及するよう進めていきたい。</p> <p>・健康増進については、出町小学校の近くに新体育館ができることもあり、健康寿命を延ばす計画を入れていきたい。</p> <p>・満足度、重要度で、一番満足度が低いのが商店街の振興となっているが、アンケート回答者は高齢者の割合が多いことと、広く市全体でアンケートを取っているため、大型店舗があれば良いと思われてこのような結果になっていると考えられるが、アンケート結果が低いからといって力を入れないというわけではない。</p>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少の対策について、高齢化、少子化に対する対策は充実しているが、富山県では働き手である15～64才（生産年齢人口）が毎年1万人ずつ減っており、この年代は経済的に一番影響を与えている。この年代についての対策はどのように考えているか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10pの人口ピラミッドで、15～64歳（生産年齢人口）が少ない。特に20～25才は大学進学で県外に流出し、そのまま県外に就職していることが考えられる。Iターンはなかなか難しいが、Uターンを増やしていきたい。または、県外に出て行かないような取り組みを行いたい。仕事があり、有効求人倍率が高いなどをアピールしたい。</li> <li>また、同級会への補助金等を支援により、帰省した人が、砺波はやっぱりいいよねと実感できるきっかけ作りにしたい。</li> <li>・晩婚、未婚化対策を充実させ、若い人が出て行かない、呼び戻す画期的な施策があればと思う。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活環境が良くなれば戻ってくる人も多くなると思うので、そのような施策が重要である。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少により生じる課題で、農業や地域産業の後継者不足があげられる。就職活動中の学生で、農業希望者の女子が3名ほどいたが、田んぼはしたくない、野菜を作りたいと言っている。農業を野菜だけでやっていくのは大変だが、島根県では半分農業、半分は楽しみながらという“半農半X”（いわゆる兼業就農）という取り組みを推進しているが参考にできないか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料2“みらいに活力をつなげるまちづくり”の農林業の振興で、富山県は野菜の自給率は全国下位であり、改善するための色々な取り組みを行っている。新しい野菜も紹介され挑戦しているが、いただく資料には作り方などは書いてあるものの、指導は植えるときのみである。もう少しこまめに指導、アドバイスをしていただきたい。</li> <li>・資料3案1について、地元住民と新興住宅の人たちとの交流は難しいが、地元住民が積極的に新しい人を行事に誘う努力が必要である。それが、住みよいまちにつながると思う。市の方でも交流できる施策を考えてほしい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市でも色々な農作物の育成に対する支援を行っており、今後さらに充実させていきたい。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一戸建て住宅の住民は交流に加わることが多いが、アパートなどの住民は日中ほとんど家にいないこともあり、あまり交流がない。また日曜はゆっくりしたいからと断られることも多い。子供がいる家庭では児童クラブ父親母親クラブなどで交流を図っているが、交流したくないという家庭もある。</li> <li>・自治振興会の方にも交流を図るように色々提案していきたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画について、市民に啓蒙活動がされておらず浸透していないと実感している。総合計画は素晴らしい計画だと思うが、しっかりと市民に知ってもらうことが必要である。セミナーなどは行っているのか。</li> </ul>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナーは行っていないが、ホームページ上で案を出し意見をもらっている。また、昨年度、各小学校区で、“となみーていんぐ”を開催し、砺波市の人口ビジョンと、となみ総合戦略に対する説明会を行い、市民の方々からの意見をいただいている。</li> <li>・総合計画が完成したら、概要版を出前講座等で市民の方にお示ししたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砺波市の将来像（案）について、案1も良いが、現状でも住み良さ3位でかなり達成されていると思うので、案2を少し変えて「ほっと安心、ずっと幸せ、もっと元気に“彩り となみ“」が良いと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業のキャッチコピー等使われているものと同じようにならないようにということから、提案した順番にした経緯があります。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生の就職に関して学校に話を聞くと、親が地元企業より県外の大企業へ就職を希望している。砺波工業高校でも、県外の大企業からの求人が増えてきている。大変良いことだが、地元にも良い中小企業があるので、各企業のPRを含め、転出を防ぐためにも良い施策が必要と感じている。</li> <li>・観光資源について、砺波市といえばチューリップフェアが一番大きな事業だが、それ以外でも夜高祭り、各地域の獅子舞などの伝統文化行事がある。一昨年、獅子舞に参加したときに、たまたまALTの先生方がいて、海外にはないものなのでとても喜んでた。また、昨年、青年会議所の世界大会が金沢で行われた際、砺波青年会議所のブースで行灯の絵付け体験を行い大変盛況で海外の人たちに夜高を宣伝できた。</li> <li>・砺波市にいるALTの先生方からのSNS発信は、パンフレットなどを作らなくても、自然に砺波の文化をPRすることができる。</li> <li>・先日、民間の全国放送の番組で夜高祭りが取り上げられており、砺波のPRに繋がるのではないかと思います。</li> <li>・将来像は案2が良い。とても前向きになり、どんどん上を向いていく感じがする。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力があり働いてみたい企業にならないといけない。砺波工業高校の生徒は、地元貢献も高く、卒業生は消防団でも活躍している。優秀な人材が外へ流出しないような施策が必要である。</li> <li>・夜高は砺波の良い発信源となっており、祭りは地域のコミュニティの活性化にも繋がっている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住みよさランキング全国3位を利用して広めていくことが大事である。</li> <li>・人口を増やすためには転入や出生率もあるが、18歳から20代の若い人の流出を防ぐことが重要である。すぐにはできないが、魅力ある大学や企業の設置が必要と思う。若い人が何を望んでいるのか意見交換したりすることも必要と思う。</li> <li>・将来像は、柔らかい2案が良いと思う。</li> <li>・自分の職場では、これからも地元の色々なイベントにも参加し、地域貢献に取り組んでいきたいと思う。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料2の施策の体系(案)の3で、新しい企業の誘致とあるが、高岡スマートインターチェンジ周辺について、土地を一括した形で誘致する考えだが、大きな規模になると難しくなるので、分割した形で誘致してもよいのではないか。</li> <li>・観光情報の発信が相変わらず下手である。砺波独自のものを作り出しPRすることが必要。またどこにPRするかも大事である。公民館や図書館よりも集客力がある民間施設に協力を求めることも必要でないか。</li> <li>・計画の推進のPDCAのCheck(チェック)をどのような形で行うのか周知しておく必要がある。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートインター周辺については、企業誘致するために工業団地を造成するという姿勢ではなく、ある程度の要望がまとまった段階で整備して紹介しようという考えがある。他にも、それほど大規模でなく誘致を進められる場所がある。</li> <li>・PRは確かに下手ではあるが、少しずつ取り組んでいる。地方創生の事業として市から各自治振興会に年間50万、5年で250万を交付し、人口対策を行う事業を実施しているが、その事業の要件には、必ずマスコミに情報提供できる事業にすることが条件となっている。</li> <li>・イオンと連携し、砺波市のPRや砺波の関連事業の広報をするコーナーを設置していただいている。</li> <li>・PDCAについては、基本計画の中で5年間の事業の目標を設定し、毎年総合計画審議会を開催し、事業ごとに取り組みの報告をして、意見を伺いながら進めていくことにしている。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般市民によるチェックが必要である。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来像は好みの問題であるが、私は案1が良いと思う。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富山市ではIターン、Uターンを対象にした合同就職面接会を行っている。砺波市の雇用の問題は深刻である。施策の10番と28,29,31番を絡め、市が主体となったIターン、Uターン者の合同就職面談会の実施計画を入れてほしい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの施策があるが、市民に知ってもらうことが大事だということを再確認した。若い世代にアプローチする方法を考えることが大事。</li> <li>・魅力あるもの、美しいもの、おいしいものに人は集まるので、PRを考える際には取り入れるべきだと思う。</li> <li>・砺波市の多くの施設を有効に活用していただき、健康寿命を延ばし、住みよさランキングの順位を上げてほしい。</li> <li>・将来像は個人的には案2が良い。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1-27pの共通方針の花壇に3つの基本方針のチューリップが咲いているのがとても気に入った。将来像を考えたとき、もっと元気の元気は、心身だけでなく、まちの賑わいや産業の発展なども含めた言葉や思いが含まれていることを市民が周知するよう伝えてほしい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1-16pの砺波市の良い点や魅力のグラフで、災害が少ないが一番となっているが、私は熊本県出身で、今回の震災を経て富山県を考えると、災害が発生した場合の資料はいただいているが、実際避難場所の体育館にどのくらいの人が入れるのか、どんなことができるのか、一人ひとりが体験するべきでないかと思った。</li> </ul>

	<p>小さい子供のうちから、備えを含め行動の練習も必要と思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・砺波市の将来像は案2が子供でもわかりやすくて良い。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自治会では毎年防災訓練や避難訓練を行っているので、開催される時は、できるだけ参加していただきたい。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区毎に自主的に開催しているので、地区全体に周知されているかはわかりませんが、機会あればぜひ参加していただければと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議に一年参加して、より砺波を考える機会をいただいた。ここにいる委員や市の職員だけでなく、49,000人の市民がどんな問題があり、そのためにどんな計画があるのか根本から理解し取り組んでいくことが大事。</li> <li>・計画をホームページにあげるだけでなく、もう少し踏み込んだPRを行い、市民をリードしていただきたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料2の共通の計画に、高齢化、散居村に対応しての地域内の交通インフラの整備を入れてほしい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・25番の公共交通の充実の中では、交通機関がもう少し柔軟にならないか検討していく。10waveプロジェクトではデマンド交通なども検討していく。</li> </ul>
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来像について、私は案1が良いと思う。</li> <li>・砺波に来たことがある台湾の方々とお話したところ、夜高やチューリップフェアに良い印象をもたれていた。一緒に砺波市のホームページを見てみたが、特産物の紹介がもっとあってもよいのではと思った。特産物はもっと売り込める。</li> <li>・台湾人には、工場の見学などが人気だという意見をいただいた。</li> <li>・予算が少ない印象があったが、国際交流について、これからの予定はどうなっているのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国、オランダ、トルコと国際交流活動を行っており支援をしている。中学校ではオランダとの交流を行っている。</li> <li>・ALTの先生方に保育園、幼稚園や小学校にも出向いてもらい交流してもらっている。</li> </ul>
<b>3. 閉会</b>	
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日はありがとうございました。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回委員会は8月2日(火)15時半～17時を予定しています。</li> <li>・他にご意見等がございましたら、7月12日(火)までをお願いします。</li> </ul>
	<p>以上 (以下余白)</p>